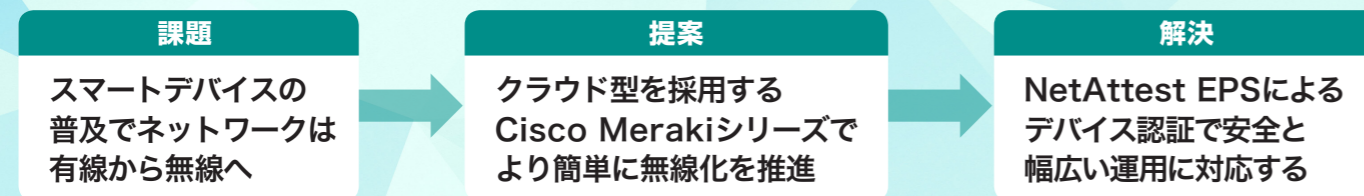


Meraki × NetAttest EPS

Radiusサーバーの活用で高まる無線LAN環境の安全性と利便性

スマートフォンなどの普及にあわせて、ネットワーク環境の無線化を望む声は高まっている。より簡単に導入・運用でき安全性にも優れたソリューションが望まれるのは当然だが、幅広く活用できるソリューションであれば、ユーザーの利便性はさらに上がる。



高まる無線化のニーズ

スマートフォンやタブレット端末の普及にともなって、これまで有線だったネットワーク関連のインフラを、無線環境にリプレースする企業が増えている。しかし、無線LANのネットワーク環境を構築するにあたっては、単純に「無線LANアクセスポイントなどを設置すればいい」というだけの簡単な話でもない。基本的に有線環境よりも設定や管理が複雑になるほか、不特定多数の端末が簡単にネットワークに接続できるようになることから、セキュリティに関する機能にはこれまで以上に配慮する必要が出てくるからだ。

このような背景から、より簡単に導入できてしかも安全性に優れた無線LAN機器が求められるのはもちろんだが、今後はさらに幅広い運用にも対応できる多様性を持ったソリューションが望まれる。

ITに関連する幅広いソリューションや製品の導入、保守、運用サービスなどをパートナー企業に販売するネットワーク環境を手軽に導入・運用できる米Cisco Meraki社の製品群を提供。さらに、多彩なネットワーク認証機能を持つソリューションシステムのRadiusサーバー「NetAttest EPS」を組み合わせることで、より安全で幅広い運用にも対応できる環境

を提案している。

手間なく簡単に無線環境を構築

Cisco Merakiの製品ラインナップには、無線LANアクセスポイントの「MRシリーズ」、UTM (Unified Threat Management: 統合脅威管理) の「MXシリーズ」、L2/L3スイッチの「MSシリーズ」がある。すべての製品が管理・運用をクラウドで行うシステムとなるため、専用コントローラーを必要としないのが大きな特徴。既存のネットワークに繋ぐだけですぐに利用可能になる「ゼロタッチ導入」が、手間のない簡単な導入をサポートする。

ネットワーク環境の無線化も、MRシリーズを利用すれば簡単に構築することが可能。製品を箱から取り出してネットワークに接続し、あとはブラウザで設定を完了すればOKだ。専門の技術者でなくても製品を設置できるうえに、ブラウザでどこからでも設定できるため、導入経費や運用コストを軽減できるのもメリットといえよう。

このようにして構築した無線LANのネットワーク環境に、電子証明書によるデバイス認証を可能にするソリューションシステムの「NetAttest EPS」を組み合わせれば、ネットワークのアクセスに関するセ

キュリティはより強固なものとなる。通常のIDとパスワードによる利用者認証にデバイス認証をプラスできるため、不正アクセスを防止できることはもちろん、シャドーITの抑制などにも大きな効果を発揮するはずだ。

アクセス制御もより便利なものに

これに加えて、NetAttest EPSが備えるAVP (Attribute Value Pair: 属性ペア) を活用すれば、セキュリティ機能をいかにしながら幅広いアクセスコントロールなどもできるようになる。

例えば、Cisco Merakiが持つグループポリシー機能とこのAVPを組み合わせれば、アクセスしてきたユーザーに応じて簡単に任意のポリシーを適用することが可能。教育機関などの場合であれば、教員用のポリシーと学生用のポリシーを別々に作成することで、帯域やアプリケーションレベルでのアクセス制限、利用するVLAN、スプラッシュページの表示などを教員と学生でそれぞれに設定できるわけだ。

このような設定も当然ブラウザで簡単にできるが、各ポリシーがユーザー単位で動的に割り当てられるのもポイントのひとつ。これにより接続するアクセスポイントやSSIDにポリシーが縛られないため、場所に依存しないでグループポリシー機能を運用できる。

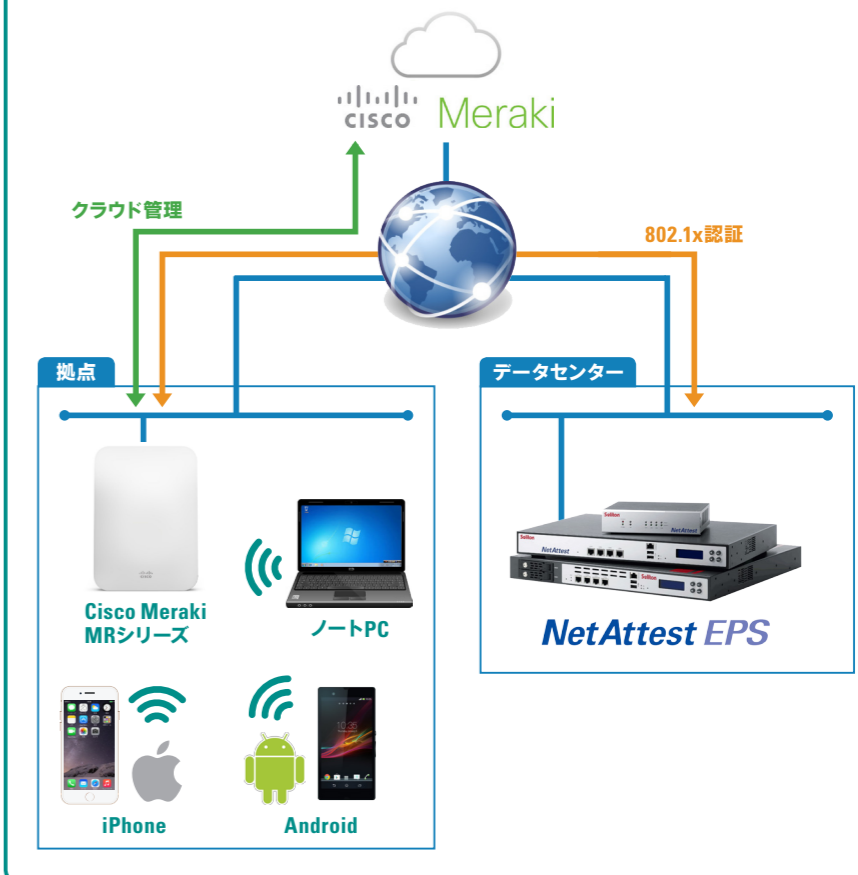
フリーWi-Fiとの共存も可能

このほか、利用者のニーズにあわせて、ショップや飲食店などではフリーWi-FiをCisco Meraki MRシリーズで提供するケースも増えている。このようなケースで利用者の利便性をあげる機能として活用できるのが「Facebook Wi-Fi」だ。

この機能は、Facebookのチェックインをユーザー認証の代替として使える便利なもの。事前登録や面倒な設定をなくすことでフリーWi-Fiの使い勝手を上げるとともに、一定レベルの安全性を確保できる点は大きい。

一方、フリーWi-Fiを提供するショッ

Cisco Meraki MRシリーズとNetAttest EPSによるセキュアな無線LANネットワーク環境の構築イメージ



プや飲食店などにとって役立つのが、デジタルマーケティングツールの「Location Heatmap」や「Location Analytics」といった機能。アクセスポイントの周辺をどれだけの人が通過したか、またはどれだけの時間滞在したのかなどを可視化・数値化できるため、フリーWi-Fiを単純なサービスとして提供するだけでなく、マーケティングにも活用できる点はとても魅力的だ。

そしてこのフリーWi-Fiに前段のNetAttest EPSを組み合わせると、Cisco Meraki MRシリーズでフリーWi-Fiを提供しながら、従業員や社員が利用するた

めの高いセキュリティを持ったWi-Fi環境を同時に利用できるようになる。例えば、自動車ディーラーのショッなどでは、顧客はフリーWi-Fiを利用し、社員はタブレット端末などで社内LANにアクセスするが可能。社内のシステムにはNetAttest EPSの認証をクリアした端末しかアクセスできないため、利便性と安全性をしっかりと両立できるわけだ。

Cisco MerakiとNetAttest EPSを組み合わせるとうまく活用すれば、安全性に優れた無線LANネットワーク環境をより簡単に構築できるとともに、ユーザーの利便性やビジネスの多様性も上げてくれる。



無線LANアクセスポイント「Cisco Meraki MRシリーズ」



UTM「Cisco Meraki MXシリーズ」



L2/L3スイッチ「Cisco Meraki MSシリーズ」



ネットワーク認証アプライアンス「NetAttest EPS」

【お問い合わせ先】
ネットワンパートナーズ株式会社
電話: 03-6256-0710(代表)
E-Mail: info-sales@netone-pa.co.jp
URL: http://www.netone-pa.co.jp/

